

第3節 犯罪や虐待による被害の状況

1 児童虐待の状況

【子ども家庭課】

児童虐待については、全国で深刻な事例が頻発しており、社会全体で早急に取り組むべき課題となっている。平成27年度に児童相談所が対応した児童虐待に関する相談件数は353件であった。

(1) 児童虐待相談の状況

① 虐待の内容別相談対応件数

虐待の内容では、身体的虐待が最も多く171件(48%)、ネグレクト78件(22%)、心理的虐待99件(28%)、性的虐待5件(2%)の順となっている。

第20表 虐待の内容別相談対応件数

	総数	身体的虐待	ネグレクト	心理的虐待	性的虐待
相談件数 (27年度)	353	171 (48%)	78 (22%)	99 (28%)	5 (2%)

資料出所：子ども家庭課

② 主たる虐待者

主たる虐待者では、実母が184件(52%)と最も多く、実父135件(38%)、実父以外の父22件(6%)、母以外1件(1%)その他11件(3%)の順となっている。

第21表 主たる虐待者

	総数	父		母		その他
		実父	実父以外	実母	実母以外	
相談件数	353	135 (38%)	22 (6%)	184 (52%)	1 (1%)	11 (3%)

資料出所：子ども家庭課

③ 被虐待児の年齢構成

被虐待児の年齢構成では、小学生が122件(35%)と最も多く、3歳～学齢前児童93件(26%)、0～3歳未満61件(17%)、中学生53件(15%)、高校生・その他24件(7%)の順となっている。

第22表 被虐待児童の年齢構成

	総数	0～3歳 未満	3歳～ 学齢前児童	小学生	中学生	高校生・ その他
相談件数	353	61 (17%)	93 (26%)	122 (35%)	53 (15%)	24 (7%)

資料出所：子ども家庭課